

評価基準票

別紙 2

評価項目	評価基準	提案書	仕様書		
1 業務目的の適合性	(1) 業務目的・コンセプト等は、本事業の目的に合致しているか。	①	2	/10	第三優先項目
2 全体計画	(1) 事業スケジュールが合理的なものとして具体的に示されているか。	②	5	/30	第二優先項目
	(2) 事業を遂行するための実施体制が合理的なものとして具体的に示されているか。	②	—		
	(3) 事業を遂行するための専門性を有しているか。	②	—		
3 業務内容別の計画	(1) 各業務・取組の内容が、業務目的に資するものとなっているか。	③	3	/30	第一優先項目
	(3) 意見聴取にあたって作成する資料は適切・効果的なものか。	③	3		
	(4) 広報・事前周知の取組は適切・効果的なものか。	③	3		
	(5) 意見のとりまとめ・分析の取組は適切・効果的なものか。	③	3		
4 独自提案	(1) 本業務の効果的な実施に資する独自の工夫は、適切・効果的なものか。	③	3	/10	
5 見積価格の妥当性	(1) 見積内容が予定価格以内で、提案内容と照らして整合がとれており、合理的で妥当な積算となっているか。 ※見積価格提案書により評価するため、提案書には記載不要。	見積価格 提案書	—	/10	
6 地元企業への配慮	(1) 仙台市内に本社（店）があるか。また、本社（店）がない場合、地域経済への配慮があるか。 ※共同企業体を含む1社でも仙台市内に本社（店）があれば5点とする ※再委託等を行う場合、市内に本店を有する事業者を受託先として指定することが確認できた場合は3点とする	—	—	/10	
				/100	